

7 輸出・輸入

東京都の貿易は、輸出が 3 兆 3029 億円、輸入が 7 兆 5043 億円である。東京都地域の財・サービスの生産額 135 兆 8906 億円に占める輸出の割合は 2.4%、都内需要合計（調整項を除く）132 兆 9331 億円に占める輸入の割合は 5.6%となっている。

東京都からの輸出は 3 兆 3029 億円であり、東京都地域の本社部門を除く財・サービスの生産額 135 兆 8906 億円に占める輸出の割合（輸出率）は 2.4%である。

輸入は 7 兆 5043 億円であり、財・サービスの都内需要合計（調整項を除く）132 兆 9331 億円に占める輸入の割合（輸入率）は 5.6%である。

産業別で輸出が大きいのは、運輸・郵便 9562 億円、製造業 9136 億円、サービス 5684 億円などの順となっている。また、輸入が大きいのは製造業が 5 兆 660 億円と都の輸入全体の大半を占め、以下、鉱業が 6514 億円、サービスが 6332 億円などの順となっている（図 7-1）。

産業別の中で純輸入が最も大きい製造業の各部門に注目して、その輸出率をみると、都で輸出率が大きい部門は、輸送機械 34.3%、非鉄金属 21.2%、業務用機械 20.8%、生産用機械 20.2%など、小さい部門は石油・石炭製品 0.1%、飲食料品 0.8%、繊維製品 1.3%などである。全国で輸出率が大きい部門は、生産用機械 42.0%、電子部品 41.9%、はん用機械 32.0%、輸送機械 31.6%など、小さい部門は、飲食料品 0.9%、パルプ・紙・木製品 3.2%、その他の製造工業製品 5.3%などである（図 7-2）。

一方、都の製造業で輸入率が大きい部門は、繊維製品 61.7%、情報・通信機器 47.3%、非鉄金属 31.5%など、小さい部門は、鉄鋼 3.7%、金属製品 8.3%、窯業・土石製品 8.7%などである。全国で輸入率が大きい部門は、繊維製品 57.2%、情報・通信機器 45.4%など、小さい部門は、鉄鋼 4.0%、輸送機械 7.3%、金属製品 7.5%などである（図 7-2）。

8 生産波及の大きさ

（1）影響力、感応度

東京都の各産業部門に対する需要が東京都の生産全体にどれだけ波及するかを示すのが影響力係数であるが、最も大きい部門は水道であり、最も小さい部門は石油・石炭製品である。

また、東京都の各産業部門に同じ額の最終需要が生じ、その需要に応じる生産があった場合に、その生産のために必要な原材料、サービス等の供給を東京都の各部門がどれだけ行うかを示すのが感応度係数であるが、最も大きい部門は対事業所サービスで、最も小さい部門は**非鉄金属**である。

逆行列係数表の縦方向（列）の合計値は、当該部門の需要が1単位発生したときに東京都地域の各産業に及ぼす生産波及の大きさを合計したものであり、東京都の産業全体の生産波及の大きさ（影響力）を示す。これを列合計値全体の平均値で除したものを影響力係数という。影響力係数を統合大分類表の逆行列係数表でみると、大きい順に水道 1.21、分類不明 1.20、情報通信 1.20などで、小さい順に石油・石炭製品 0.82、鉄鋼 0.86、金属製品 0.88 などである（図8-1）。

逆行列係数表の横方向（行）の合計値は、東京都の各部門に最終需要が1単位ずつ発生したときに東京都の各産業部門の生産活動が反応する程度（感応度）を示す。これを行合計値全体の平均値で除したものを感応度係数という。感応度係数を統合大分類表の逆行列係数表でみると、大きい順に、対事業所サービス 2.77、商業 1.93、本社 1.90などで、小さい順には、非鉄金属 0.74、鉱業 0.74、石油・石炭製品 0.74 などである（図8-2）。

図8-3において右上に位置する、影響力係数、感応度係数ともに高い対事業所サービス、情報通信のような産業部門は、東京都地域の他産業部門との取引が相対的に盛んな産業といえる。一方、同図左下にあり、これらの係数がともに低い石油・石炭製品や鉄鋼のような部門は、東京都地域の他産業部門との取引が相対的に少ない産業部門である（図8-3）。

【注】逆行列係数表

逆行列係数表は、産業連関表から作成され、これに最終需要を乗ずると、これに誘発される産業部門別の生産額を算出することができる。

（２）生産誘発

東京都の生産額 163 兆 3432 億円のうち、78 兆 8171 億円（48.3%）は都内の最終需要により、84 兆 5261 億円（51.7%）は移輸出により誘発されている。

東京都の生産額 163 兆 3432 億円は、各最終需要部門により誘発されており、大きい順に移出 79 兆 9030 億円、民間消費 50 兆 1121 億円、政府消費 16 兆 2018 億円などとなっている。大きく分けると、78 兆 8171 億円（48.3%）は都内の最終需要により、84 兆 5261 億円（51.7%）は移輸出により誘発されている（図 8-4、8-5）。

このうち財の生産額 18 兆 2711 億円は、57.8%が都内の最終需要により、残りの 42.2%は移輸出により誘発された。また、サービスの生産額 117 兆 6194 億円は、55.7%が東京都の最終需要により、残りの 44.3%は移輸出により誘発された。さらに、本社の生産額 27 兆 4526 億円は都の最終需要によって 10.1%が誘発され、残りの 89.9%は移輸出により誘発されている（図 8-4、8-5）。

次に、1 単位の最終需要によって、どの程度の生産がどの産業部門で誘発されるかを示す生産誘発係数を産業別にみると、東京都地域の最終需要 1 単位の増加により、東京都の生産が最も増えるのは本社で 0.205 倍、以下、商業が 0.145 倍、情報通信が 0.144 倍の順で、全体の計で 1.223 倍の生産が誘発される（図 8-6）。

【注 1】（最終需要項目別）生産誘発額

各産業部門の生産額が、どの最終需要部門によって、直接・間接にどれだけ誘発されているかを示し、各産業部門（行）の生産誘発額の合計はその部門の生産額に一致する。

【注 2】生産誘発依存度

各産業部門における最終需要項目別生産誘発額の構成比であり、どの最終需要項目によって、どれだけの生産が誘発されているかを割合で示す。

【注 3】生産誘発係数

最終需要項目の合計が 1 単位だけ増加したとき、どの産業部門の生産をどれだけ誘発しているかを示す係数である。

注 1～3 については、「第 II 章 6 各種係数について」を参照のこと。

修正箇所（修正後）に色づけ

図 8-4 最終需要項目別の生産誘発額

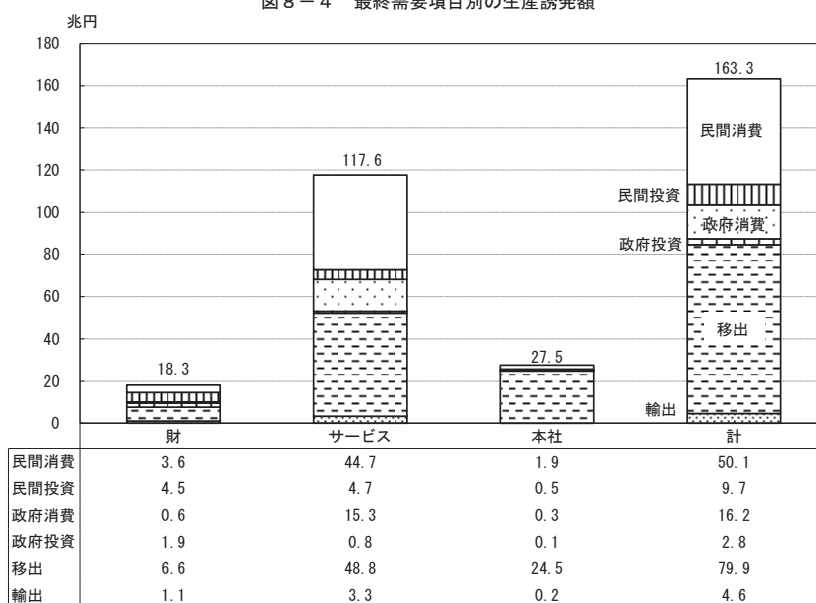


図 8-5 最終需要項目別の生産誘発依存度

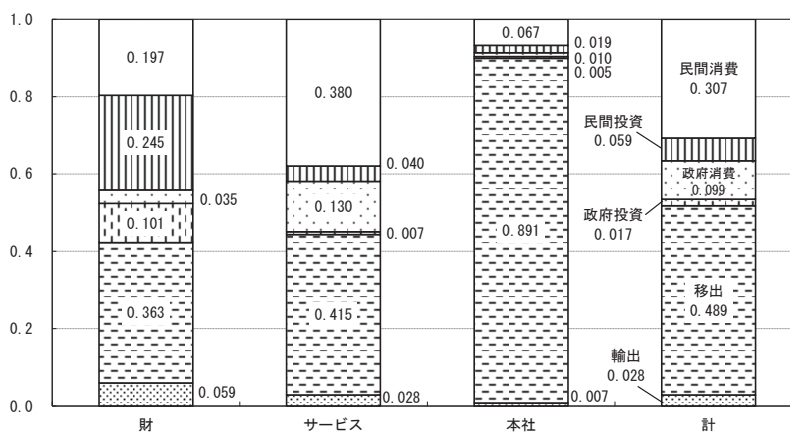
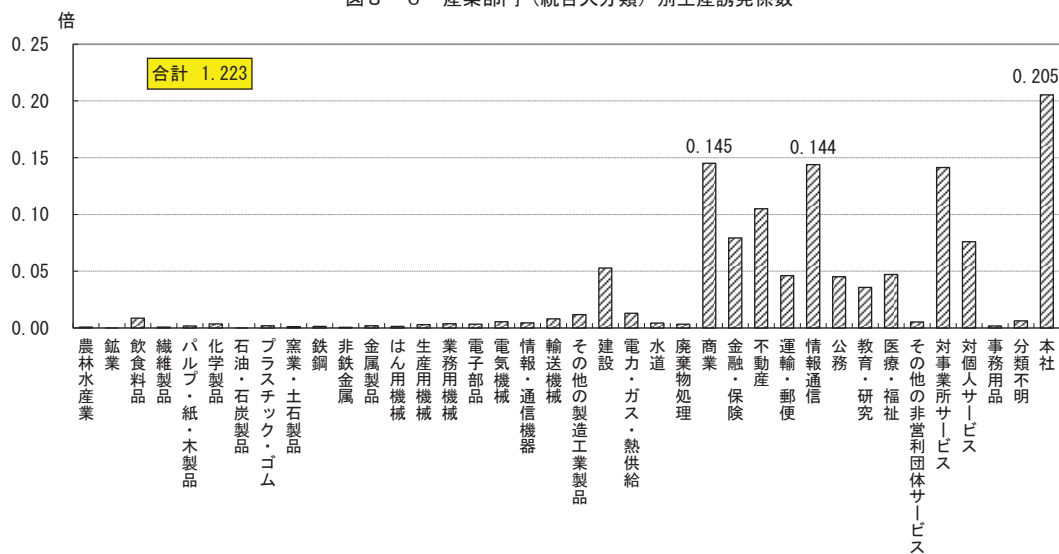


図 8-6 産業部門（統合大分類）別生産誘発係数



(5) 最終需要部門(地域間表)

基本分類		統合小分類		統合中分類		統合大分類		14部門分類	
分類コード	部門名	分類コード	部門名	分類コード	部門名	分類コード	部門名	分類コード	部門名
東京都地域最終需要部門									
P7111-00	都事業所家計外消費支出	P7111	都事業所家計外消費支出	P711	都事業所家計外消費支出	P71	都事業所家計外消費支出	P1	都事業所家計外消費支出
P6111-00	他県事業所家計外消費支出	P6111	他県事業所家計外消費支出	P611	他県事業所家計外消費支出	P61	他県事業所家計外消費支出	P2	他県事業所家計外消費支出
P7211-00	都民家計消費支出	P7211	都民家計消費支出	P721	民間消費支出(他県民支出を除く。)	P72	民間消費支出(他県民支出を除く。)	P3	民間消費支出(他県民支出を除く。)
P7212-00	対家計民間非営利団体消費支出	P7212	対家計民間非営利団体消費支出	P7212	対家計民間非営利団体消費支出	P7212	対家計民間非営利団体消費支出		
P9211-00	他県民支出(通勤・通学)	P9211	他県民支出(通勤・通学)	P921	他県民支出	P92	他県民支出	P4	他県民支出
P9212-01	他県民支出(日帰買物観光)	P9212	他県民支出(その他、観光、教育、医療等)	P9212	他県民支出	P9212	他県民支出		
-02	他県民支出(宿泊買物観光)								
-03	他県民支出(その他、教育、医療等)								
P7311-01	中央政府集合の消費支出	P7311	中央政府集合の消費支出	P7311	中央政府集合の消費支出	P7311	中央政府集合の消費支出	P5	中央政府集合の消費支出
-02	中央政府個別の消費支出								
-03	中央政府個別の消費支出								
-04	中央政府個別の消費支出								
P7321-01	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)	P7321	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)	P7321	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)	P7321	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)		
-02	中央政府個別の消費支出(社会資本等減耗分)								
-03	中央政府個別の消費支出(社会資本等減耗分)								
-04	中央政府個別の消費支出(社会資本等減耗分)								
P7411-00	都内総固定資本形成(公的)	P7411	都内総固定資本形成(公的)	P741	都内総固定資本形成(公的)	P74	都内総固定資本形成(公的)	P6	都内総固定資本形成
P7511-00	都内総固定資本形成(民間)	P7511	都内総固定資本形成(民間)	P751	都内総固定資本形成(民間)	P75	都内総固定資本形成(民間)		
P7611-01	生産者製品在庫純増	P7611	生産者製品在庫純増	P7611	在庫純増	P7611	在庫純増	P7	在庫純増
-02	半製品・仕掛品在庫純増								
-03	流通在庫純増								
-04	原材料在庫純増								
P7711-00	調整項	P7711	調整項	P771	調整項	P77	調整項	P8	調整項
P8011-01	輸出(普通貿易)	P8011	輸出(普通貿易)	P8011	輸出	P8011	輸出	P9	輸出
-02	輸出(特殊貿易)								
P8012-00	輸出(直接購入)	P8012	輸出(直接購入)	P8012	輸出(直接購入)	P8012	輸出(直接購入)		
P8411-01	(控除)輸入(普通貿易)	P8411	(控除)輸入(普通貿易)	P8411	(控除)輸入	P8411	(控除)輸入	P10	(控除)輸入
-02	(控除)輸入(特殊貿易)								
P8412-00	(控除)輸入(直接購入)	P8412	(控除)輸入(直接購入)	P8412	(控除)輸入(直接購入)	P8412	(控除)輸入(直接購入)		
P8511-00	(控除)関税	P8511	(控除)関税	P8511	(控除)関税	P8511	(控除)関税		
P8611-00	(控除)輸入品商品税	P8611	(控除)輸入品商品税	P8611	(控除)輸入品商品税	P8611	(控除)輸入品商品税		
その他地域最終需要部門									
Q7111-00	都事業所家計外消費支出	Q7111	都事業所家計外消費支出	Q711	都事業所家計外消費支出	Q71	都事業所家計外消費支出	Q1	都事業所家計外消費支出
Q6111-00	他県事業所家計外消費支出	Q6111	他県事業所家計外消費支出	Q611	他県事業所家計外消費支出	Q61	他県事業所家計外消費支出	Q2	他県事業所家計外消費支出
Q7211-00	都民支出(通勤・通学)	Q7211	都民支出(通勤・通学)	Q721	都民支出	Q721	都民支出	Q3	都民支出
Q7212-00	都民支出(その他、教育、医療等)	Q7212	都民支出(その他、教育、医療等)	Q7212	都民支出(その他、教育、医療等)	Q7212	都民支出(その他、教育、医療等)		
Q9212-00	他県民家計消費支出	Q9212	他県民家計消費支出	Q9212	民間消費支出(都民支出を除く。)	Q9212	民間消費支出(都民支出を除く。)	Q4	民間消費支出(都民支出を除く。)
Q9213-00	対家計民間非営利団体消費支出	Q9213	対家計民間非営利団体消費支出	Q9213	対家計民間非営利団体消費支出	Q9213	対家計民間非営利団体消費支出		
Q7311-01	中央政府集合の消費支出	Q7311	中央政府集合の消費支出	Q7311	中央政府集合の消費支出	Q7311	中央政府集合の消費支出	Q5	中央政府集合の消費支出
-02	中央政府個別の消費支出								
-03	中央政府個別の消費支出								
-04	中央政府個別の消費支出								
Q7321-01	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)	Q7321	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)	Q7321	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)	Q7321	中央政府集合の消費支出(社会資本等減耗分)		
-02	中央政府個別の消費支出(社会資本等減耗分)								
-03	中央政府個別の消費支出(社会資本等減耗分)								
-04	中央政府個別の消費支出(社会資本等減耗分)								
Q7411-00	都内総固定資本形成(公的)	Q7411	都内総固定資本形成(公的)	Q7411	都内総固定資本形成(公的)	Q7411	都内総固定資本形成(公的)	Q6	都内総固定資本形成
Q7511-00	都内総固定資本形成(民間)	Q7511	都内総固定資本形成(民間)	Q7511	都内総固定資本形成(民間)	Q7511	都内総固定資本形成(民間)		
Q7611-01	生産者製品在庫純増	Q7611	生産者製品在庫純増	Q7611	在庫純増	Q7611	在庫純増	Q7	在庫純増
-02	半製品・仕掛品在庫純増								
-03	流通在庫純増								
-04	原材料在庫純増								
Q7711-00	調整項	Q7711	調整項	Q7711	調整項	Q7711	調整項	Q8	調整項
Q8011-01	輸出(普通貿易)	Q8011	輸出(普通貿易)	Q8011	輸出	Q8011	輸出	Q9	輸出
-02	輸出(特殊貿易)								
Q8012-00	輸出(直接購入)	Q8012	輸出(直接購入)	Q8012	輸出(直接購入)	Q8012	輸出(直接購入)		
Q8411-01	(控除)輸入(普通貿易)	Q8411	(控除)輸入(普通貿易)	Q8411	(控除)輸入	Q8411	(控除)輸入	Q10	(控除)輸入
-02	(控除)輸入(特殊貿易)								
Q8412-00	(控除)輸入(直接購入)	Q8412	(控除)輸入(直接購入)	Q8412	(控除)輸入(直接購入)	Q8412	(控除)輸入(直接購入)		
Q8511-00	(控除)関税	Q8511	(控除)関税	Q8511	(控除)関税	Q8511	(控除)関税		
Q8611-00	(控除)輸入品商品税	Q8611	(控除)輸入品商品税	Q8611	(控除)輸入品商品税	Q8611	(控除)輸入品商品税		
東京都地域合計列部門									
R7000-00	都：財・サービス内生部門計	R7000	都：財・サービス内生部門計	R7000	都：財・サービス内生部門計	R7000	都：財・サービス内生部門計	R1	都：財・サービス内生部門計
R7100-00	都：内生部門計	R7100	都：内生部門計	R7100	都：内生部門計	R7100	都：内生部門計	R2	都：内生部門計
R7800-00	都内最終需要計	R7800	都内最終需要計	R7800	都内最終需要計	R7800	都内最終需要計	R3	都内最終需要計
R7900-00	都内需要合計	R7900	都内需要合計	R7900	都内需要合計	R7900	都内需要合計	R4	都内需要合計
R8100-00	都：輸出計	R8100	都：輸出計	R8100	都：輸出計	R8100	都：輸出計	R5	都：輸出計
R8300-00	都：最終需要計	R8300	都：最終需要計	R8300	都：最終需要計	R8300	都：最終需要計	R6	都：最終需要計
R8400-00	都：需要合計	R8400	都：需要合計	R8400	都：需要合計	R8400	都：需要合計	R7	都：需要合計
R8700-00	都：(控除)輸入計	R8700	都：(控除)輸入計	R8700	都：(控除)輸入計	R8700	都：(控除)輸入計	R8	都：(控除)輸入計
その他地域合計列部門									
S7000-00	他：財・サービス内生部門計	S7000	他：財・サービス内生部門計	S7000	他：財・サービス内生部門計	S7000	他：財・サービス内生部門計	S1	他：財・サービス内生部門計
S7100-00	他：内生部門計	S7100	他：内生部門計	S7100	他：内生部門計	S7100	他：内生部門計	S2	他：内生部門計
S7800-00	他地域内最終需要計	S7800	他地域内最終需要計	S7800	他地域内最終需要計	S7800	他地域内最終需要計	S3	他地域内最終需要計
S7900-00	他地域内需要合計	S7900	他地域内需要合計	S7900	他地域内需要合計	S7900	他地域内需要合計	S4	他地域内需要合計
S8100-00	他：輸出計	S8100	他：輸出計	S8100	他：輸出計	S8100	他：輸出計	S5	他：輸出計
S8300-00	他：最終需要計	S8300	他：最終需要計	S8300	他：最終需要計	S8300	他：最終需要計	S6	他：最終需要計
S8400-00	他：需要合計	S8400	他：需要合計	S8400	他：需要合計	S8400	他：需要合計	S7	他：需要合計
S8700-00	他：(控除)輸入計	S8700	他：(控除)輸入計	S8700	他：(控除)輸入計	S8700	他：(控除)輸入計	S8	他：(控除)輸入計
総計合計列部門									
T7100-00	内生部門計	T7100	内生部門計	T7100	内生部門計	T7100	内生部門計	T1	内生部門計
T8100-00	輸出計	T8100	輸出計	T8100	輸出計	T8100	輸出計	T2	輸出計
T7800-00	国内最終需要計	T7800	国内最終需要計	T7800	国内最終需要計	T7800	国内最終需要計	T3	国内最終需要計
T7900-00	国内需要合計	T7900	国内需要合計	T7900	国内需要合計	T7900	国内需要合計	T4	国内需要合計
T8300-00	最終需要計	T8300	最終需要計	T8300	最終需要計	T8300	最終需要計	T5	最終需要計
T8400-00	需要合計	T8400	需要合計	T8400	需要合計	T8400	需要合計	T6	需要合計
T8700-00	(控除)輸入計	T8700	(控除)輸入計	T8700	(控除)輸入計	T8700	(控除)輸入計	T7	(控除)輸入計
T9700-00	生産額	T9700	生産額	T9700	生産額	T9700	生産額	T8	生産額